

## カデンツァ

周囲に流れていた音楽がふと立ち止まる  
人が何かに思いがけなく出合った瞬間

ゆっくりと微笑が広がってゆく時がある  
いきなり激しく心が高ぶる時がある

戸惑いにただおろおろする時もある  
呆然と心をふるわせているだけの時もある

その時、流れるのは自分の奏でる音のみで  
周りの全てはただそれをじっと見守っている

再び調和へと歩き出すまで  
たったひとり奏でる カデンツァ

(1984.5.2)